

「ウルトラストリートファイターⅣ」  
©CAPCOM U.S.A., INC. 2014  
ALL RIGHTS RESERVED.

# 第36期 中間報告書

平成26年4月 1 日から  
平成26年9月30日まで

(証券コード 9697)

株式会社カプコン





辻本 憲三

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申しあげます。

ここに当社グループ第36期上半期(平成26年4月1日から平成26年9月30日まで)の事業の概況と中間決算についてご報告申しあげます。

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、物価の上昇や消費増税による駆け込み需要の反動減などがありましたものの、円安、株高の進行や堅調な雇用環境などにより、景気はまだら模様ながらも回復基調が続きました。

当業界は家庭用ゲーム市場において、パッケージソフト販売はおおむね横ばいで推移したものの、スマートフォン向けを中心としたソーシャルゲームが快進撃を続けるとともに、底堅い海外市場により全体の市場規模は増大いたしました。

こうした状況下、当社は基軸部門の家庭用ゲームソフトに



辻本 春弘

関して、大型ソフトの投入はありませんでしたが、ダウンロード販売の注力や趣向を凝らしたプロモーション活動などにより、販売拡大に傾注してまいりました。

また、モバイルコンテンツ部門等の事業構造改善策に加え、売上原価の圧縮や販売費および一般管理費の抑制に努めるなど、収益向上に取り組んでまいりました。

一方、イベント展開として平成16年に最初のソフトが発売された後、シリーズ累計2,800万本を突破した現在の主力タイトルである「モンスターハンター」シリーズの歴史を振り返る「10周年記念 モンスターハンター展」を開催いたしました。

さらに、イタリアの二輪メーカーであるドゥカティジャパン株式会社がモンスターハンターをイメージした大型二輪車の発売を発表したほか、同じく株式会社ユニクロがTシャツを発売するなど、ワンコンテンツ・マルチユース展開を推進してまいりました。

加えて、上海で開かれた中国最大のゲームショー「チャイナジョイ2014」において、モンスターハンターが来場者の耳目を集めるなど、今後のアジア展開に期待を抱かせました。

また、今年9月に開催された「東京ゲームショー2014」に下期の期待作「モンスターハンター 4G」(ニンテンドー3DS用)を出展したところ、試遊コーナーに長蛇の列ができるなど、人気を博しました。

この結果、当中間連結会計期間の業績は、前年同期に大ヒットした「モンスターハンター 4」(ニンテンドー3DS用)の反動減などもあって、売上高259億17百万円(前年同期比5.1.3%減)、営業利益43億83百万円(前年同期比41.6%減)、経常

利益45億40百万円(前年同期比44.6%減)、中間純利益29億73百万円(前年同期比39.9%減)と減収減益になりました。

なお、中間配当につきましては、1株当たり15円とさせていただきます。

今後の見通しといたしましては、家庭用ゲーム市場は新世代機が国内外で出揃ったことにより家庭用ゲーム機の盟主の座を確保するため、三つ巴の戦いが行われることに加え、最大の需要期である年末商戦が活発化することも予想され、年末から年始にかけて市場が活気づくものと思われま

す。また、勢力拡大が続いているソーシャルゲームと家庭用ゲーム機との顧客争奪戦が激化するなど、プラットフォームの主導権を巡って熾烈な攻防が繰り広げられるとともに、「勝ち組」と「負け組」がオセロゲームのように反転することにより、勢力図が塗り替わることも予想される一方で、双方のシナジー効果により全体の市場規模は膨らむものと思われま

す。市場環境が急速に変化する状況のもと、当社といたしましては、主力ソフトの投入やダウンロード販売の強化などにより売上を押し上げてまいります。

この一環として、低迷状態が続いているモバイルコンテンツ事業の局面を打開するため、開発部門の拡充や的確なマーケティング活動による有力コンテンツの投入、運営ノウハウの蓄積等により顧客満足度を高め、捲土重来を目指してまいります。

他方、パチスロ機について今年の9月16日から型式試験が変更されたことに伴い、開発体制や販売戦略の早期見直

しなど、機動的な事業運営により事業環境の変化に対して臨機応変に取り組んでまいります。

さらに、内作比率の向上、業務の効率化やコスト削減など経営全般にわたる合理化の推進により、安定した利益が確保できる企業体質を構築してまいります。

加えて、国内市場が成熟する状況下、成長余力がある海外展開を加速させるため、中国、韓国およびタイなど、これから急成長が見込まれるアジア地域において、現地企業との協業展開などによりオンラインゲーム配信を拡充するとともに、着実に足がかりを築くことにより同地域における事業拡大に努めてまいります。

下期は、「モンスターハンター 4G」(ニンテンドー3DS用)や「バイオハザード リベレーションズ2」(プレイステーション 4、プレイステーション 3、Xbox One、Xbox 360、パソコン用)など、大型タイトルの投入により反転攻勢をかけてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申しあげます。

平成26年11月

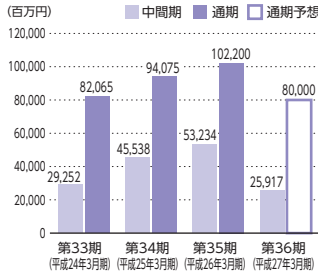
代表取締役会長  
最高経営責任者(CEO)

辻本 憲三

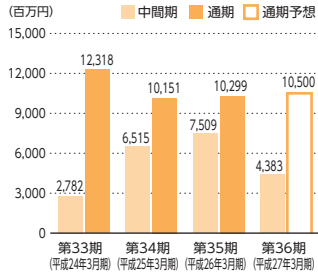
代表取締役社長  
最高執行責任者(COO)

辻本 春弘

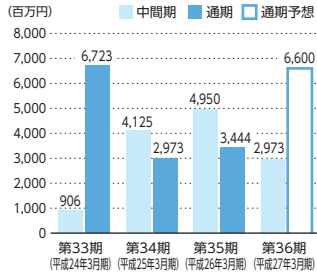
連結売上高



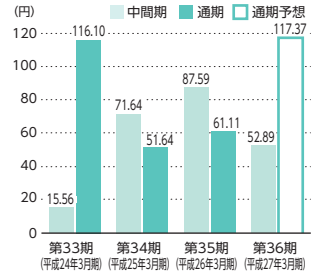
連結営業利益



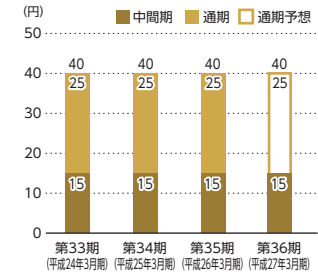
連結中間(当期)純利益



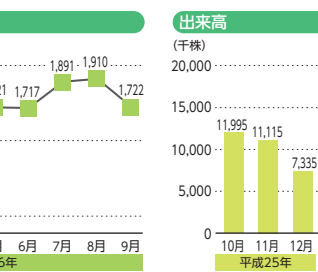
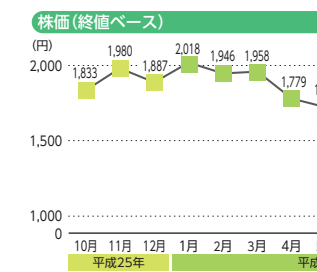
連結1株当たり中間(当期)純利益



1株当たり配当額



株価および出来高の推移



## デジタルコンテンツ部門

「ウルトラストリートファイターⅣ」(プレイステーション 3、Xbox 360、パソコン用)や「逆転裁判123 成歩堂セレクション」(ニンテンドー3DS用)が底堅い売行きを示したほか、前期にミリオンセラーを達成した「デッドライジング3」(Xbox One、パソコン用)も続伸しましたものの、目玉タイトル不在の商戦を余儀なくされました。

他方、オンラインゲームの「モンスターハンター フロンティア G」シリーズ(パソコン、Xbox 360、プレイステーション 3、Wii U、プレイステーション ヴィータ用)は健闘いたしました。

また、モバイルコンテンツは「モンスターハンターポータブル2nd G for iOS」など、一部を除いてヒット作には恵まれませんでした。収益構造の見直しが奏功したことにより採算性は向上しました。

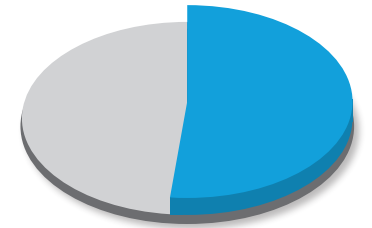
しかしながら、ダウンロードによる販売拡大の下支えがありましたものの、当該期間のラインナップは有力ソフトが不十分だったことにより、全般的に小型タイトルやリピート販売が大半を占めたため、前述の「モンスターハンター 4」(ニンテンドー3DS用)の反動減を穴埋めするまでには至りませんでした。

この結果、売上高は134億63百万円(前年同期比64.1%減)、営業利益21億50百万円(前年同期比60.0%減)となりました。

### 売上高構成比

平成26年9月期

51.9%



「ウルトラストリートファイターⅣ」  
(プレイステーション 3、Xbox 360、パソコン用)



「逆転裁判123 成歩堂セレクション」  
(ニンテンドー3DS用)



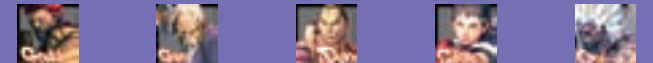
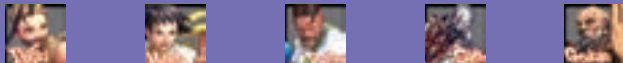
「デッドライジング3」  
(Xbox One、パソコン用)



「モンスターハンター フロンティア G5」  
(パソコン、Xbox 360、Wii U、  
プレイステーション 3、  
プレイステーション ヴィータ用)



「モンスターハンターポータブル2nd G for iOS」  
(スマートフォン用)



## アミューズメント施設部門

娯楽の分散化や顧客誘引商品の不足などにより市況軟化が続く中、集客イベントの開催や多様な顧客に対応したゲーム機の設置など、地域密着型の施設展開に努めてまいりました。

しかしながら、既存店の伸び悩みに加え、消費増税の影響や天候不順も重なって、弱含みに推移いたしました。

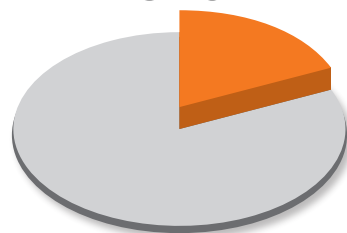
当該期間は、不採算店1店舗を閉鎖しましたので、施設数は32店舗となっております。

この結果、売上高は48億20百万円(前年同期比11.7%減)、営業利益6億60百万円(前年同期比32.3%減)となりました。

### 売上高構成比

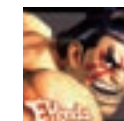
平成26年9月期

18.6%



## その他部門

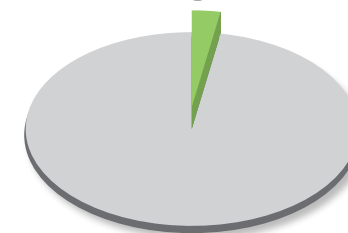
主なものはゲームガイドブック等の出版やキャラクターグッズなどの物品販売で、売上高は7億52百万円(前年同期比43.9%減)、営業利益2億25百万円(前年同期比56.5%減)となりました。



### 売上高構成比

平成26年9月期

2.9%



## アミューズメント機器部門

パチスロ機事業は、収益力がアップした「戦国BASARA3」が計画どおり推移するとともに、リピート販売や受託ビジネス事業に傾注してまいりました。

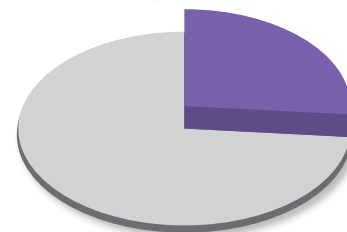
また、業務用機器事業につきましては、「鬼武者Soulカードラッシュ」を発売したほかは、既存商品主体の販売となりました。

この結果、売上高は68億81百万円(前年同期比22.9%減)、営業利益31億59百万円(前年同期比25.4%増)となりました。

### 売上高構成比

平成26年9月期

26.6%



「プラサカブコン羽生店」

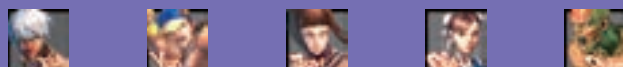


「鬼武者Soulカードラッシュ」



「戦国BASARA3」

©CAPCOM U.S.A., INC. 2014 ALL RIGHTS RESERVED.  
©CAPCOM CO., LTD. 2014 ALL RIGHTS RESERVED.  
©CAPCOM CO., LTD. 2013 ALL RIGHTS RESERVED.  
©CAPCOM CO., LTD. 2007, 2014 ALL RIGHTS RESERVED.  
©CAPCOM CO., LTD. ALL RIGHTS RESERVED.



中間連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	期別	当中間期 (平成26年9月30日現在)	前中間期 (平成25年9月30日現在)	前 期 (平成26年3月31日現在)	科目	期別	当中間期 (平成26年9月30日現在)	前中間期 (平成25年9月30日現在)	前 期 (平成26年3月31日現在)
<b>【資産の部】</b>					<b>【負債の部】</b>				
流動資産		63,580	75,019	66,506	流動負債		23,434	30,580	25,547
現金および預金		27,724	30,407	29,720	支払手形および買掛金		2,728	3,199	4,950
受取手形および売掛金		8,280	19,901	18,134	電子記録債務		1,374	3,448	6,926
商品および製品		1,940	1,720	1,191	短期借入金		10,219	11,152	4,050
仕掛品		1,413	600	942	未払法人税等		959	683	758
原材料および貯蔵品		654	1,009	996	賞与引当金		497	206	1,802
ゲームソフト仕掛品		15,630	13,693	10,355	返品調整引当金		12	93	87
その他		7,990	7,746	5,220	その他		7,642	11,797	6,971
貸倒引当金		△53	△59	△55	<b>固定負債</b>		<b>4,547</b>	<b>9,718</b>	<b>7,187</b>
固定資産		31,345	30,475	30,104	長期借入金		798	6,000	3,000
有形固定資産		14,249	13,547	13,577	退職給付引当金		—	1,789	—
無形固定資産		9,375	10,556	7,368	退職給付に係る負債		1,808	—	2,158
のれん		—	137	67	その他		1,940	1,928	2,029
その他		9,375	10,419	7,300	<b>負債合計</b>		<b>27,982</b>	<b>40,299</b>	<b>32,735</b>
投資その他の資産		7,720	6,372	9,159	<b>【純資産の部】</b>				
その他		7,797	6,450	9,236	株主資本		67,432	67,945	65,593
貸倒引当金		△76	△78	△77	資本金		33,239	33,239	33,239
<b>資産合計</b>		<b>94,925</b>	<b>105,495</b>	<b>96,611</b>	資本剰余金		21,328	21,328	21,328
					利益剰余金		31,001	31,509	29,160
					自己株式		△18,136	△18,132	△18,134
					その他の包括利益累計額		△489	△2,748	△1,717
					その他有価証券評価差額金		88	146	99
					為替換算調整勘定		△419	△2,895	△1,647
					退職給付に係る調整累計額		△158	—	△169
					<b>純資産合計</b>		<b>66,943</b>	<b>65,196</b>	<b>63,875</b>
					<b>負債純資産合計</b>		<b>94,925</b>	<b>105,495</b>	<b>96,611</b>

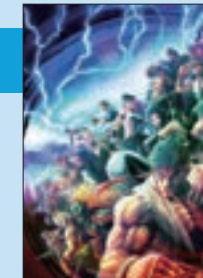
中間連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	期別	当中間期 (平成26年4月1日から 平成26年9月30日まで)	前中間期 (平成25年4月1日から 平成25年9月30日まで)	前 期 (平成25年4月1日から 平成26年3月31日まで)
売上高		25,917	53,234	102,200
売上原価		14,715	35,781	72,251
売上総利益		11,201	17,452	29,949
返品調整引当金戻入額		74	94	100
<b>差引売上総利益</b>		<b>11,276</b>	<b>17,547</b>	<b>30,049</b>
販売費および一般管理費		6,892	10,038	19,749
<b>営業利益</b>		<b>4,383</b>	<b>7,509</b>	<b>10,299</b>
営業外収益		360	786	1,122
受取利息		47	45	97
受取配当金		6	5	10
受取補償金		—	210	210
為替差益		249	387	566
その他		56	137	238
営業外費用		203	105	475
支払利息		42	59	96
支払手数料		41	28	69
店舗閉鎖損失		87	—	142
その他		31	17	166
<b>経常利益</b>		<b>4,540</b>	<b>8,190</b>	<b>10,946</b>
特別損失		10	388	5,630
固定資産除売却損		10	78	93
事業構造改善費用		—	310	5,537
<b>税金等調整前中間(当期)純利益</b>		<b>4,530</b>	<b>7,801</b>	<b>5,315</b>
法人税等		1,556	2,850	1,870
法人税、住民税および事業税		893	541	950
法人税等調整額		663	2,309	920
少数株主損益調整前 中間(当期)純利益		2,973	4,950	3,444
<b>中間(当期)純利益</b>		<b>2,973</b>	<b>4,950</b>	<b>3,444</b>

表紙の説明

「ウルトラストリートファイターIV」  
(プレイステーション 3、Xbox 360、パソコン用)

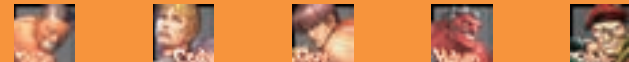


「ストリートファイター」は1987年に業務用ゲーム機として登場以降、対戦格闘ゲームというジャンルを確立し、家庭用ゲームソフトでは全世界でシリーズ累計3,600万本(2014年9月30日時点)の出荷を誇るシリーズとなっています。最新作「ウルトラストリートファイターIV」は、シリーズ最大の総勢44キャラクターが登場するほか、ユーザーからのフィードバックを基にしたバランス調整など、新規ユーザーから既存ユーザーまで幅広く満足していただけるゲーム内容となっております。

中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科目	期別	当中間期 (平成26年4月1日から 平成26年9月30日まで)	前中間期 (平成25年4月1日から 平成25年9月30日まで)	前 期 (平成25年4月1日から 平成26年3月31日まで)
営業活動による キャッシュ・フロー		△3,776	2,802	13,201
投資活動による キャッシュ・フロー		△1,635	△4,710	△6,155
財務活動による キャッシュ・フロー		2,377	△3,952	△15,099
現金および現金同等物 に係る換算差額		809	1,323	2,648
現金および現金同等物 の増減額		△2,224	△4,536	△5,404
現金および現金同等物 の期首残高		26,118	31,522	31,522
現金および現金同等物 の中間期末(期末)残高		23,893	26,985	26,118



会社の概要

(平成26年9月30日現在)

社名 **株式会社カプコン**  
(CAPCOM CO., LTD.)  
設立 昭和54年5月30日  
創業 昭和58年6月11日  
主要な事業内容 家庭用テレビゲームソフト、オンラインゲーム、モバイルコンテンツおよびアミューズメント機器等の企画、開発、製造、販売、配信ならびにアミューズメント施設の運営  
資本金 332億39百万円  
従業員数 連結2,674名(単体2,039名)  
ホームページ <http://www.capcom.co.jp/>

株式の状況

(平成26年9月30日現在)

- 発行可能株式総数 150,000,000株
- 発行済株式の総数 67,723,244株
- 株主数 17,272名
- 大株主(上位10名)

株主名	持株数	持株比率
	千株	%
有限会社クロロード	5,276	9.38
ジェーピー・モルガン・チェース・バンク 385632	4,269	7.59
スタート・ストリート・バンク・アンド・トラスト・カンパニー 505223	2,579	4.59
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	2,075	3.69
辻本 憲 三	2,008	3.57
辻本 美 佐 子	1,964	3.49
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,801	3.20
辻本 美 之	1,669	2.97
辻本 春 弘	1,548	2.75
辻本 良 三	1,545	2.75

(注)持株比率については、自己株式数(11,491千株)を控除して算出しております。

取締役および監査役

(平成26年9月30日現在)

代表取締役会長  
最高経営責任者(CEO) **辻本 憲 三**  
代表取締役社長  
最高執行責任者(COO) **辻本 春 弘**  
取締役副社長執行役員  
最高財務責任者(CFO) **小田 民 雄**  
取締役専務執行役員 **阿部 和 彦**  
取締役専務執行役員 **山下 佳 文**  
取締役専務執行役員 **一井 克 彦**  
取締役専務執行役員 **江川 陽 一**  
取締役 **保田 博**  
取締役 **松尾 眞**  
取締役 **守永 孝之**  
監査役(常勤) **平尾 一 氏**  
監査役(常勤) **岩崎 吉 彦**  
監査役 **家近 正直**  
監査役 **松崎 彬 彦**


(注) 1. 取締役 保田 博、松尾 眞および守永孝之の各氏は、社外取締役であります。  
2. 監査役 岩崎吉彦および松崎彬彦の両氏は、社外監査役であります。  
3. 取締役 保田 博および守永孝之の両氏につきましては、株式会社東京証券取引所に対し、独立役員として届け出ております。

カプコンIRサイトのご案内

<http://www.capcom.co.jp/ir/>

当社では、株主や投資家の皆様に最新情報をタイムリーに提供することを目的として、ホームページを活用したIR活動にも注力しております。カプコンIRサイトでは、株式情報や経営戦略に加え、開発者へのインタビューやアナリストコンセンサスなど様々な情報提供を行っております。

当社IRサイトは、情報の充実度や使いやすさにおいて評価機関より高い評価をいただいております。




IRトピックス

いま注目すべきIR活動をメインビジュアルで視覚的に告知することに加え、最新情報が素早く確認できるシステム(RSS)にも対応しております。

個人投資家の皆様へ

当社をより深くご理解いただけるよう、「カプコンの強み」や「事業内容」などをわかりやすくご説明しております。

IRアプリ「カプコンIR for iOS」

最新リリースや決算情報などのIR情報をお届けするiPhone向けアプリケーションです。資料の閲覧や保存ができるほか、IRイベントのスケジュール登録などが簡単な画面操作でご利用いただけます。  
<http://www.capcom.co.jp/ir/mobile/apps.html>

ソーシャルメディア CAPCOM IR 公式アカウント

TwitterやFacebookなどのソーシャルメディアを通じてプレスリリースや新聞・テレビでのメディア掲載情報などを発信しております。

スマートフォンからもIR情報へアクセス

当社の業績概要や株式情報がスマートフォンからも閲覧できます。スマートフォンからは上記IRサイトに直接アクセスしてご覧いただけます。

『アニュアルレポート2014』発行

経営トップ自らが、中長期課題に対する具体的施策をQ&A方式にて明快に解説しております。また、今後の事業戦略について、成長分野であるオンライン事業への取り組みや強みであるワンコンテンツ・マルチユース展開の更なる強化など、安定成長に向けた様々な取り組みを詳解しており、投資家の皆様により理解を深めていただくため内容の充実を図っております。ご希望の方は、当社広報IR室までお問い合わせください。株式会社カプコン 広報IR室 電話06-6920-3623

## ●株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月

期末配当金受領株主日 3月31日

中間配当金受領株主日 9月30日

単元株式数 100株

株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先 〒541-8502

大阪市中央区伏見町三丁目6番3号

三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部

電話(通話料無料)0120-094-777

公告方法 電子公告

当社のホームページ(<http://www.capcom.co.jp/>)に掲載します。

ただし、やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。

上場金融商品取引所 株式会社東京証券取引所

## ●ご注意

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則として株主様が口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっておりますので、口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に登録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、同行にお問い合わせください。なお、同行全国各支店においてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でのお支払いいたします。



この報告書は、環境に配慮し、  
植物油インキを使用しております。



見やすく読みまちがえにくい  
ユニバーサルデザインフォント  
を採用しています。